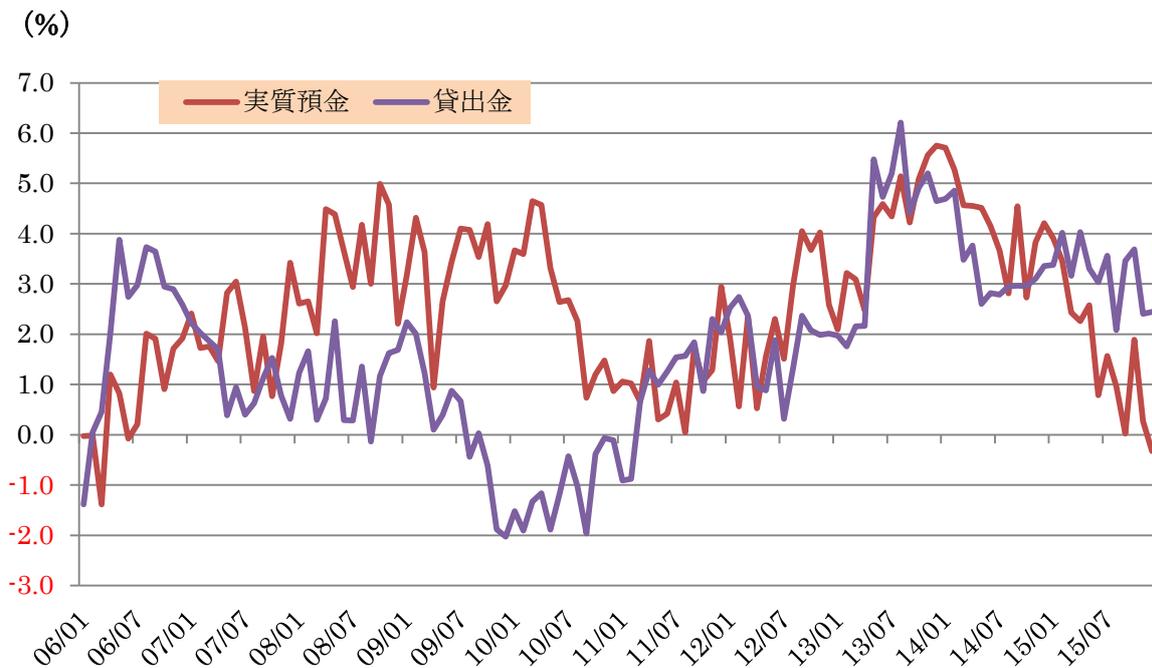


富山県の預金動向¹

日本銀行による金融緩和が継続する中、県内金融機関の預金、貸出金は緩やかに増加しています。ここ10年程の状況をみると、相応の振れはありますが、2006年前半とリーマンショック等の影響で貸出が前年を下回った2009年後半から2011年初の期間を除けば、預金・貸出金ともにほぼ安定的に前年を上回っています(図1)。

もっとも、預金(実質預金²)については、2015年春頃から伸び率が次第に鈍化し、2015年12月には僅かではありますが前年を下回りました(▲0.3%)。実質預金の残高が前年を下回ったのは、2006年6月以来9年半振りのことです。

(図1) 富山県の実質預金・貸出金の動向(前年比)³



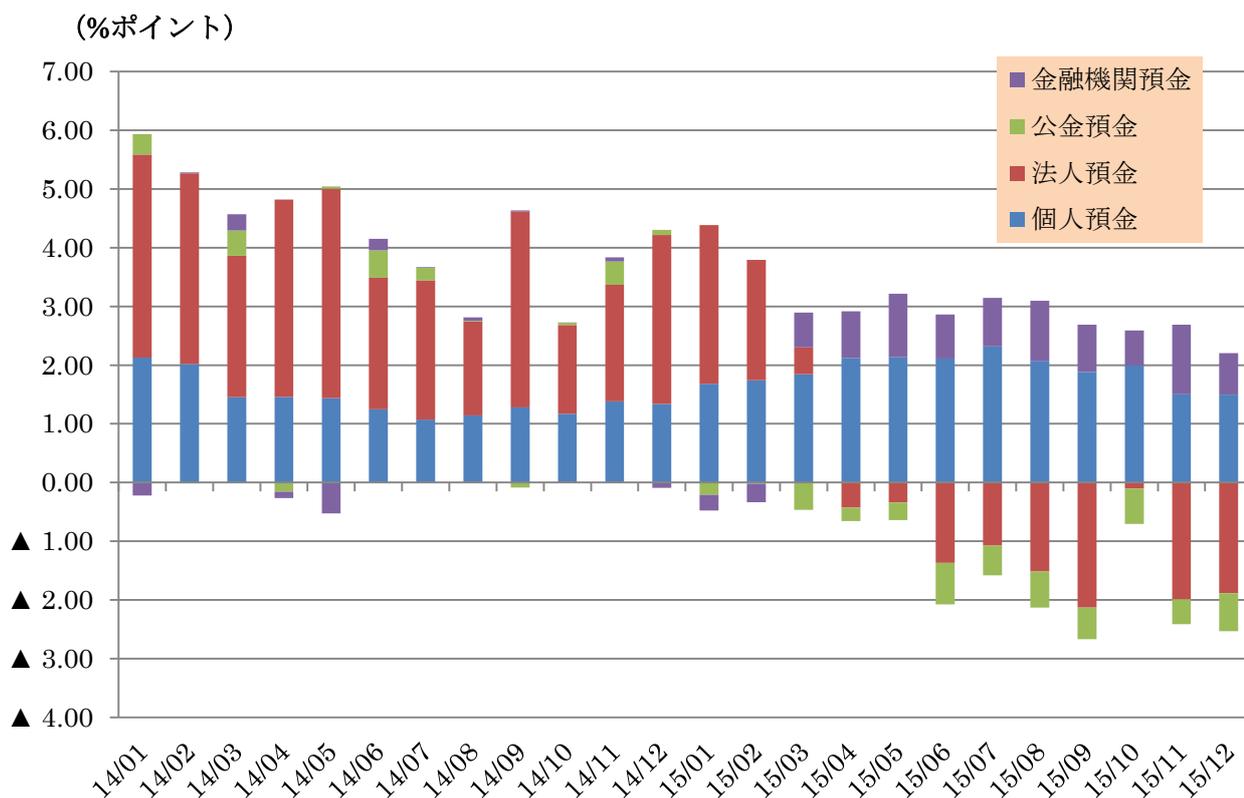
¹ 本稿で示された意見等は筆者のものであり、日本銀行の公式見解ではありません。

² 実質預金は、表面預金から切手手形を控除したものの。

³ 2月26日現在で利用可能なデータに基づいて作成。出所：「都道府県別預金・現金・貸出金(国内銀行)」(日本銀行調査統計局)。計数は富山県内に店舗を構える国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)のオフショア勘定を除く銀行勘定(富山県内店舗ベース)を基に算出。貸出は中央政府向けを除きます。

こうした足許の預金の動きを預金者別に分解してみると、①個人預金は引き続き堅調に増加している、②2015年春ごろから、一般法人預金⁴、公金預金⁵がマイナスに寄与している、③とくに一般法人預金のマイナス寄与が大きく(=減少が大きい)、これが12月末に県内の実質預金が前年割れとなった最大の要因であることが分かります(図2)。

(図2) 富山県の預金増減の寄与度分解



足許、一般法人預金はどうして減少しているのでしょうか。これは数字を眺めるだけでは分かりませんので、足許の金融・経済情勢等に照らしてデータを解釈する必要があります。

一般法人が預金を取り崩す要因はいくつか考えられます。例えば、他により有利な運用手段が見つかった場合に預金をそちらにシフトすることが考えられます。ただ、昨年春以降に銀行預金対比で俄かに有利になった金融商品は直ぐには思い浮かびません。また、当該統計の対象となっていない金融機関(例えばゆうちょ銀行や信用金庫)等の預貯金へシフトした可能性については、金利

⁴ 原資料には「法人預金」の項目が無いので、「一般預金」から「個人預金」を控除した金額を「一般法人預金」とみなしています。

⁵ 公金預金とは、地方公共団体、地方公営企業(地方公営企業法の適用を受けるもの)からの預金です。

差が大きくないうえ、昨年春から金利差が拡大した訳でもないことを考えれば、やや疑問です。また、この間、景況感が改善を続け、倒産状況も落ち着いていたことを踏まえれば、業況不振に伴うものとも考えにくいのではないのでしょうか。

あるいは、一般法人預金の減少は、金利低下、景気の緩やかな回復といった環境の下、地元企業が積極的な設備投資等に着手したことを表している可能性もあります。県内優良企業の多くは手厚い手元資金を有していると思われるので、投資に必要な資金については、まずは手元資金を取り崩して賄い、投資を拡大させる中で銀行借入等の外部資金を調達するという流れになると思われます。これを金融サイドからみれば、①投資資金調達のための預金減少がまず発生し、②次に、一定のラグを伴って投資拡大のための外部資金の調達が始まり、貸出が増加するというプロセスを辿ることになります。もちろん、預金をしている個別企業の動きやその背景は分かりませんので確たることは言えませんが、富山県の企業は直近の日銀短観（2015年12月調査）でも積極的な設備投資スタンスを示していますので、足許の預金動向を富山企業の前向きな投資行動と結び付けて考えることもあながち無理ではないと思われます。

これまで述べたように、預金の変動要因としては様々なことが考えられ、特定することは困難ですし、要因が一つに限られる訳でもありません。ただ、預金や貸出金には、経済の動きを反映する鏡の側面があることも確かです。皆さんご存知の通り、日本銀行は2月16日から「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」という一層強力な金融緩和策を導入しました⁶。その結果、足許の金利は従来以上に大きく低下しており、投資環境はさらに改善しています。こうした政策対応が経済活動を刺激し、さらなる景気回復、デフレ脱却に繋がっていくことが期待されます。当方としても、消費や設備投資といった実体経済の動向に加え、経済の動きを反映する県内の預金・貸出の動向についてもこれまで以上に注視していきたいと考えています。

以 上

⁶ 「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」については、日本銀行の Website (<http://www.boj.or.jp/mopo/outline/qqe.html/>) をご参照ください。